

第14回 これからのライフプランを考えてみよう！

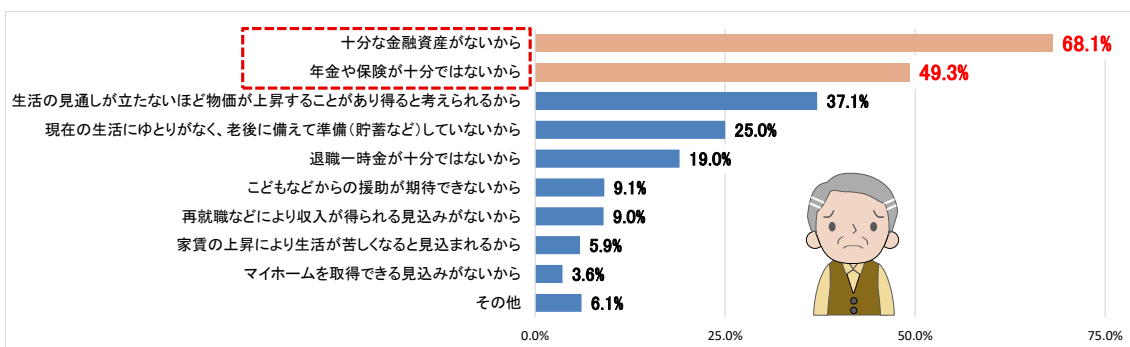
三菱UFJ信託銀行 菅谷 和宏

1. ライフプランを策定することの大切さ

これまで、人生100年時代に向けて、公的年金の仕組みや資産運用の基礎知識について解説してきました。でも、まだ将来への漠然とした不安があるのではないのでしょうか？

金融広報中央委員会の調査によると退職後の生活に不安を感じている人の割合は約8割で、理由としては、「十分な金融資産がないから」「年金や保険が十分でないから」との回答が多い状況です(図表1)。この背景には、将来への金融資産の確保や必要な金融資産額の把握が十分ではないことが推測されます。そのため、まずは「自分にとっての必要な金融資産額を正しく知ること」が大切であり、その上で、対策を考えることで、将来の不安が解消されると思われます。

(図表1) 将来への不安について

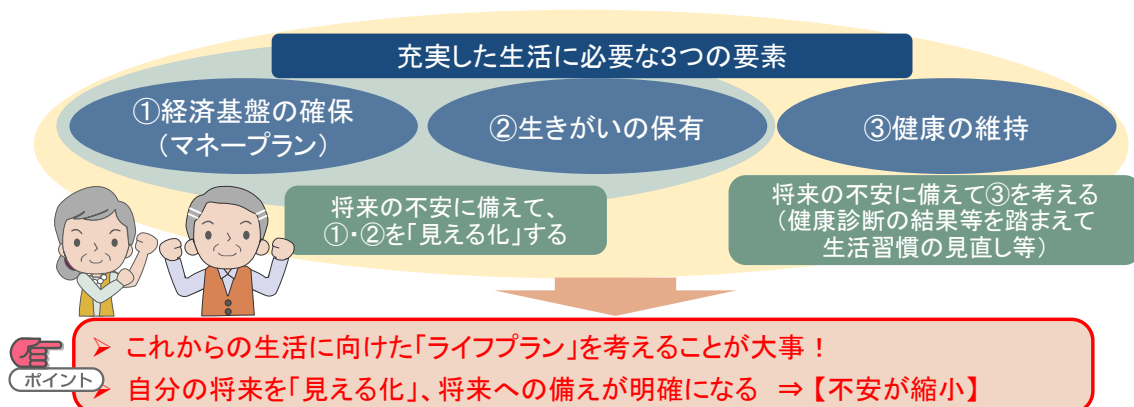


(出所) 金融広報中央委員会「家計の金融行動に関する世論調査 2023年(二人以上世帯調査)」より筆者作成

2. ライフプランの3つの要素

ライフプランで大切な要素は「経済基盤の確保」「生きがいの保有」「健康の維持」と言われています(図表2)。自分の将来を「見える化」し、将来へ備えることで不安が解消します。そのため、まずはこれからの自分の生活設計「ライフプラン」を考えてみましょう。

(図表2) ライフプランのために必要な3つの要素



(出所) 筆者作成

